

事業所における自己評価結果（公表）

公表:令和 5年 11月 24日

事業所名:スパーク院議オレンジ

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	1	1	2		スタジオだけでなく、近隣の公園や児童館などでも活動しております。今後も利用児童の特性と活動内容に考慮して適切な空間を設定していきます。
	②	職員の配置数は適切である	0	2	2	法令を遵守した職員数を配置しております。	
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	1	2	1	段差の少ないフロアになっております。	
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	4	0	0	ディスカッションと振り返りをして職員間で共有しています。	
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	4	0	0		
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	1	2	1	自己評価、第三者機関による評価を行い、HP上で公表しております。	
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	4	0	0	今年度は非該当	来年度、児童発達支援施設と同じ時期に行う予定
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	4	0	0	定期的に研修を行っております	
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	4	0	0	児童に関する全ての者が支援計画会議に参加し、今後の支援についてディスカッションを行っております。アセスメントツールを使い定期的に支援の見直しを行っております。	
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	4	0	0		
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っている	4	0	0	アセスメントツールを使い意見交換しながらプログラムの作成を実施しております。	
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	3	1	0	お子様の状況や季節によって作成しております。	
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	3	1	0	個々に合わせた課題を準備し、時期に合わせてプログラムを変更しています。	
⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	3	0	1	その日のご様子や、プログラムに合わせて対応しております。		

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の内容や役割分担について確認している	4	0	0		
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	2	2	0		
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	4	0	0		
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	4	0	0	4カ月～6カ月に1回以上モニタリング・アセスメントを実施し計画を見直しております。	
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っている	3	1	0	基本活動を個別支援計画に含めて支援を行っております。	
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	4	0	0		
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っている	3	1	0	送迎時など日常的に学校での様子を伺ったり、必要に応じてご連絡させて頂いております。	
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	2	1	0	主治医との連絡が必要な場合は保護者の同意を得た後で連絡相談を行っております。	
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	1	3	0		
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	0	3	1	・まだ卒業生がいない	
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	3	1	0		
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	4	0	0		
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加している	3	1	0		
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	4	0	0		
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	1	2	1		保護者会等を積極的に行ってスパーク運動療育についてお伝えしてまいります。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	4	0	0	初回契約時にご説明しております。	
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	4	0	0		
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	3	1	0		保護者会が皆様にとって身近で楽しく参加していただける様な内容をご提供していきたいです。
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	4	0	0	苦情対応責任者だけでなくどの職員も対応できるような研修を行っております。	
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	4	0	0	スパーク通信を定期的に配信しております。	
	③⑮	個人情報に十分注意している	4	0	0	個人書類は他者の目に触れないようカーテンをしたり置く場所に配慮しております。	
	③⑯	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	4	0	0	スケジュールを視覚化したり、保護者との連絡はアプリを使い、時間を気にせず活用していただいております。	
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	1	1	2		常時見学を受け付けております。
非常時等の対応	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	3	1	0	マニュアルは職員に配布し確認できるようにし、保護者へはいつでも閲覧可能な場所に置いております。	
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	4	0	0	まんべんなく避難訓練に参加できるよう実施日を検討し開催しております。	
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	4	0	0	年間研修計画に沿って研修を行い、事業所としての定義を決定しております。	
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	4	0	0		
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	2	0	1		食物アレルギーのあるお子様へのおやつ提供は承諾書を記入していただき行っております。
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	4	0	0		

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
--	--------	----	---------------	-----	---------	------------------------------

この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。